

君には無限の可能性があり、 有限の資源しか与えられていない

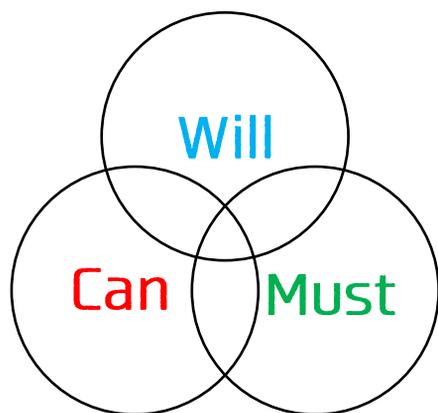
思想家：内田樹の言葉

3年生になって1回目の進路希望調査を実施しました。

進学するのか、就職するのか。進学だったら大学・短大・専門学校・国公立か私立か。どんな進路を選択するのはあなたの自由です。そこには『無限の可能性』があります。

でも、それを選択する時に、考えなければならないことがたくさんあります。現在の学力や能力、家庭の事情など。それが『有限の資源』ということです。自分の状況を自分自身できちんと把握し(思い込むことではない)、家族や先生に相談しながらしっかり考えて、悔いのない進路決定をしてください。

Will・Can・Mustについて考えてみる



Will(Want)=やりたい仕事

どんな仕事をやりたいか
どんな会社に入りたか
なっていたい姿

志望動機
仕事・会社を選ぶ理由

Can=自分の能力、専門性

自分の強み
自分には何ができるのか
持っているスキル

自己PR

Must(Should)=やるべきこと

やらなくてはならないこと
会社から求められること

会社が求める人物像

学校紹介就職希望者には、進路希望調査と一緒に「受験希望書」の提出もお願いしました。提出期限を過ぎても提出しない人が今年も多いです。未提出の理由を聞くと「何がしたいかわからない」「どの会社がいいかわからない」と言います。

それはあなたにしかわからないことです。「Will(Want)」はあなたの気持ちです。

「何がしたいかわからない」けれど「高校を卒業したら就職しなければならない」という場合。自分の中の「Can」を拾い出しましょう。「今でしょ」の林修先生が「やりたいことよりもできることを仕事に選ぶべき」とおっしゃっていました。最初の仕事に選ぶのは、それでもいいのではないのでしょうか。

世の中の状況を把握しよう



(株)帝国データバンクの2019年度の雇用動向に関する九州企業の意識調査によると、正社員の採用予定がある企業は65.5%で過去最高に迫る高水準。

業界別は右表のとおり。

人手不足の業界の中(Must)から自分にできること(Can)を探すのも仕事を知るきっかけになるかもしれません。そのためにも「できること」をもっと増やす努力をしましょう！

運輸・倉庫業	81.1%
小売業	74.3%
建設業	69.3%
製造業	68.1%
サービス業	67.6%